

持続可能な成長への変革を

SX

SUSTAINABILITY TRANSFORMATION

ニューノーマルな世界で、
企業は持続的な成長と ESG の両立、
そして変革が求められています。

DX、SDGs、脱炭素社会の実現など、
私たちは、企業の「持続可能性と発展」のために、
「SX サステナビリティ・トランスフォーメーション」を軸として、
クリエイティブを推進力に、
企業のあらゆる課題に取り組みます。

期待を超えるアイデアと情熱で、
コーポレート・ブランディングをはじめ、
マーケティング・コミュニケーションのための施策を、
統合的にご支援いたします。



Creation

つくる

Idea でとびこえろ

私たちが、お客さまに提供できること。
それは多様性から生まれるクリエイティブ、
そしてお客さまと真摯に向き合い、ともに創り出していく
広告を超えたソリューション。
その起点はいつも「アイデア」にある。

idea カレンダーを
音楽にしたら？

idea 被災地のいちごを
全国に伝える

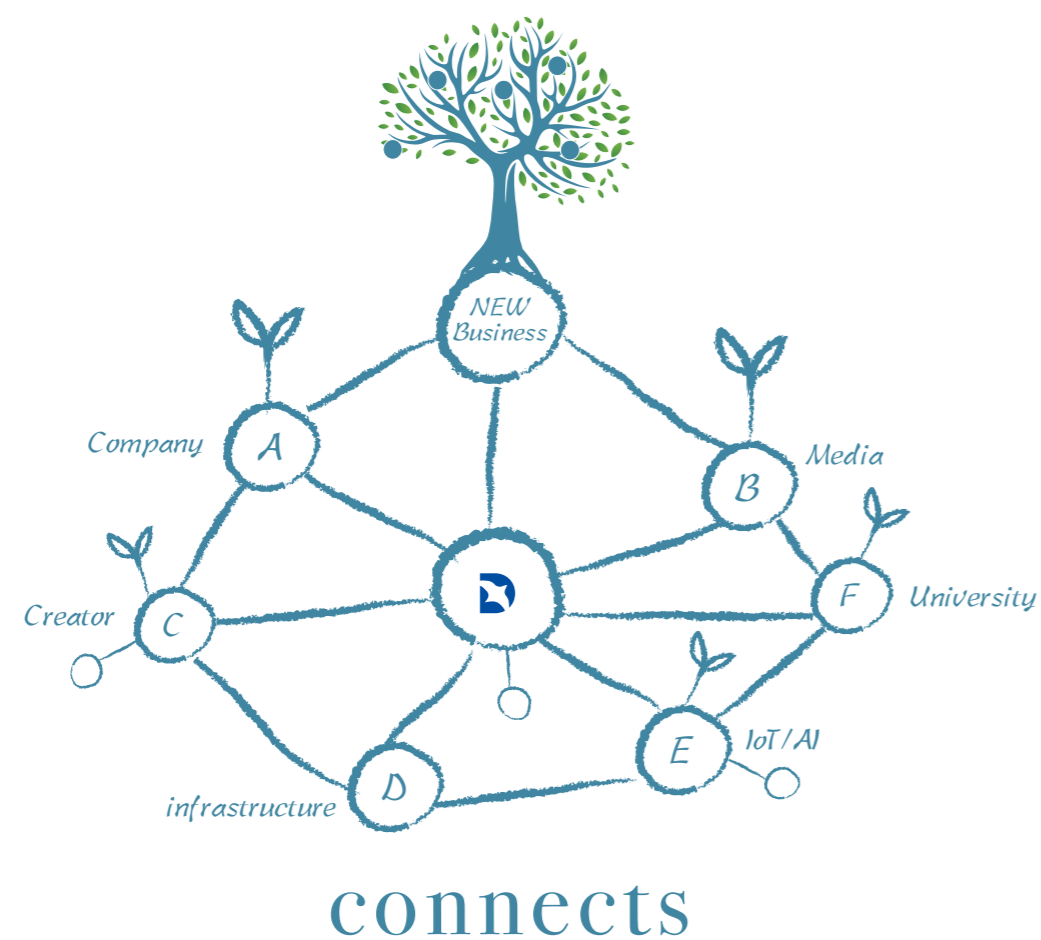
idea 統合型で
伝えるメッセージ

idea 時代は次に
どう動く？

idea 世界を相手に
するために

idea 最先端の科学を
社会にどう生かす？





つなぐ
有機的なつながりを
生み出す

これまで、どれほどの出会いがあったのだろう。
企業・組織・大学や研究機関、そして
制作パートナーであるクリエイター、メディアまで。
あらゆる組み合わせから生まれる、
新たな成長の萌芽更新を期して。





move

うごかす

エンパワーメント

人、モノ、コトを動かす

リーダーシップは、私たちの必須条件。

スピードを大切にし、すぐ反応・すぐ動く。

一方で、ひとつ深く考える。

自らが、ビジネスを動かす原動力になる。

1 プリーフィング

2 コンセプト

3 企画構成・ラフ・サムネイル

4 取材・撮影

5 ライティング・デザイン

6 校正・チェック

7 納品・実施



品質の徹底

DENSOSHA WAY

プランニング〜トラフィックに関するノウハウをまとめた工程マニュアル「DENSOSHA WAY」に則り、スムーズかつポイントを押さえた制作をします。安心してお任せいただける品質水準を保ちます。



DENSOSHA WAY

クリエイティブ・ブリーフ

目的・成果・ターゲットを共有し同じ目標に向かって、目的を達成するためのシートを作成します。初回打ち合わせ時に作成し、クリエイティブスタッフ全員がプロジェクト推進における指針としていきます。



クリエイティブ・ブリーフ

スケジュール管理

案件のご納期に合わせてスケジュール表を作成して管理します。納期厳守し、確実に進行します。



スケジュール表

制作進行管理票

企画〜構成〜コピー〜デザイン〜校正の各工程ごとにお客様との合意をいただきながら、次工程へ確実に進めます。



進行管理票

企業理念

Philosophy

Marketing & Creativity

私たちはお客様によりよい企画を提案します

行動指針

三大原則

1 整理整頓 2 時間厳守 3 正確迅速

私たちは、社会の一員としての心構えと

伝創社社員としての誇りを持ち、真面目に仕事に取り組み、知識を得、研究し、自己を磨き、社会に貢献します。

会社概要

社名 株式会社 伝創社

代表者 代表取締役 東 侯弥

営業企画本部 〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-24-1
エステック情報ビル 19F
TEL.03 (5381) 2001 (代表)
FAX.03 (5381) 2002
E-mail : kikaku@densosha.com

制作室 TEL.03 (5381) 2011

本社 〒107-0062 東京都港区南青山 3 丁目 13 番 16 号

創業 昭和 53 年 8 月 1 日

資本金 1 億 2 千万円

営業内容 ●企業広告の企画・制作
●マーケティング計画の立案・実施
●製品広告の企画・制作
●SP 計画の立案・実施
●メディアプラン立案・媒体取扱い
(TV・ラジオ・Web・新聞・雑誌・OOH)
●映像 (CM/CF・動画・DVD・スライド) の企画・制作
●デジタルコンテンツ (Web・CG 等) の企画・制作

取引銀行 三菱 UFJ 銀行 青山支店 三井住友銀行 渋谷支店
みずほ銀行 青山支店 りそな銀行 渋谷支店 (順不同)

加盟団体 全日本広告連盟 日本マーケティング協会 東京商工会議所
取得認定 情報セキュリティマネジメントシステム (ISO27001)



ISO 516786/ISO (JIS Q) 27001



沿革

昭和 53 年 8 月	新宿区高田馬場にて総合広告制作会社として発足
昭和 59 年 8 月	港区南青山 7 丁目に本社移転
平成 3 年 7 月	資本金を 1 億 2 千万円に増資
8 月	社名を『(株)伝創舎』から『(株)伝創社』に変更
12 月	業務拡大にともない港区南青山 5 丁目に本社移転
平成 9 年 4 月	業務拡大にともない港区南青山 3 丁目に本社移転
平成 13 年 4 月	営業企画本部を高田馬場へ移転
平成 19 年 5 月	情報セキュリティシステム構築の一環として『ISO27001』認証取得
平成 20 年 3 月	業務拡張のため、営業企画本部を西新宿エステック情報ビルに移転
8 月	英国認証機関認定審議会 UKAS、日本適合性認定協会 JAB より『ISO14001』認証取得
平成 25 年 7 月	ビッグデータ分析システム提供開始
10 月	経営戦略・マーケティングの専門大学院「事業構想プロジェクト研究」へ社員を研究員として派遣
平成 26 年 5 月	基幹業務管理システムを刷新
5 月	「伝創社画像データストレージサービス」提供開始
6 月	米国品質協会 ANAB、日本情報処理開発協会 JIPDEC において『ISO27001』再認証審査通過
9 月	日本適合性認定協会 JAB において『ISO14001』維持審査通過
平成 27 年 3 月	災害時対応マニュアル改訂
5 月	社員能力向上のため、教育・研究体制を強化
6 月	『ISO/IEC 27001:2013』サーベイランス審査 (移行審査) 受査
平成 28 年 1 月	コーポレートサイトリニューアル/英国認証機関認定審議会 UKAS、日本適合性認定協会 JAB において『ISO14001』維持審査通過
9 月	東京商工会議所より永年会員表彰感謝状授与
平成 29 年 11 月	クリエイティブ強化のため、制作室 Mac 全機種を新型に入替
平成 30 年 1 月	ナショナル ジオグラフィック社 コンテンツ・媒体取扱い開始
4 月	日本野鳥の会、法人特別会員に加入
8 月	広報・情報研究強化のため、広報専門職大学院へ 2 名派遣
令和元年 6 月	創立 40 周年を迎える 記念ロゴマーク・ステートメント「Run through the Future」策定
7 月	米国品質協会 ANAB、日本情報処理開発協会 JIPDEC において『ISO27001』再認証審査通過
令和 2 年 4 月	英国認証機関認定審議会 UKAS、日本適合性認定協会 JAB において『ISO14001』維持審査通過
令和 3 年 11 月	新キービジュアル「Timeless Passion」でブランドツールを刷新
令和 4 年 2 月	社会情報大学院大学の講義に当社社員が登壇
5 月	マスメディアン主催「マナビ就職フェス」へ広告・マーケ編へに登壇
5 月	クリエイティブ強化のため、制作室 Mac 全機種を最新機種に入替
5 月	米国品質協会 ANAB、日本情報処理開発協会 JIPDEC において『ISO27001』再認証審査通過



環境への取り組み

環境負荷を低減し持続可能な社会の実現につながる多様な企画提案を行っています。印刷用紙への FSC 認証紙・ベジタブルインキの使用、水なし印刷といった環境印刷の採用をはじめ、事業を通じた取り組みによって地球環境保全に貢献します。



コンプライアンス

コンプライアンスの徹底を通じて、真に社会から信頼され、お客様に安心してお取引いただける企業を目指しています。このような理念を実現するため、次のような諸施策・体制の整備を講じています。

◇内部統制システムの整備

会社業務の執行にあたり公正性・透明性及び効率性を確保し、企業としての質を向上すべく、実効性のある内部統制システムの整備を進めています。経営管理部を中心とした体制により、コンプライアンス、情報の保存・管理、リスク管理、業務の適正の確保を推進しています。さらに仕組みとしてだけでなく、現状の業務プロセスを分析・評価する過程で認識された業務の効率性や法令遵守上の課題に対する改善活動を実施しています。

◇情報資産リスク管理・BCP

業務においてお客様の重要な情報を数多く取り扱うことから、「伝創社情報セキュリティ基本方針」に基づいて責任体制を明確にし、情報セキュリティの維持・向上のための施策を継続的に実施しています。また当社の事業継続性を確保するために災害または重大な障害等が発生した場合の対応策を定め、全社での事業継続計画を立案し、定期的なテストと継続的な見直しを実施しています。

◇コンプライアンス実現のための活動

コンプライアンスを実践するにあたっての具体的な手引書として、「伝創社行動指針」を作成し、全社員に配布して周知徹底を図っています。またコンプライアンスを継続的に実践するため、法令等に関する事項の定期的な点検の実施など、遵守のための手順見直しを定期的に変更しています。

◇制作物データ・法務リスク管理

著作権に関わる法規制を遵守するとともに、お客様企業が著作権トラブルに巻き込まれることのないよう、当社制作物データの一元管理をしております。経営管理部にて当社に適用される法規制や各種条例を明確にし、遵守するための体制を構築するとともに、契約締結などの一元管理を通してコンプライアンス (法令遵守) の徹底を図っています。



情報セキュリティへの取り組み

お預かりする広告主企業様の大量かつ多様な情報を扱うことを重要課題として認識し、ISO27001 の認証を維持する活動を通じ、全社をあげて情報セキュリティ管理の維持・向上に取り組んでいます。

＜伝創社の情報管理領域＞	取り組み内容
<p>広告主の機密情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報戦略情報 ・広報展開情報 ・キャンペーン情報 ・商品、サービス等の規約変更情報 ・担当部署、担当者情報 等 	<p>情報セキュリティマネジメントに対する第三者適合性評価制度の認証を取得・維持</p> <p>国際規格 ISO/IEC 27001:2013 国内規格 JIS Q 27001:2014</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ISMS (ISO27001) の認証審査の受査と認証維持 ・研修、啓発活動の実施 (定期的な全社員教育、情報セキュリティ委員会会議の開催) ・ISMS 内部監査および外部審査を踏まえた改善処置



お取引先様とともに

品質向上と適正なコストを両立する取り組みを徹底しています。コスト競争力を高めることもお客様にとっての品質の一つと認識し、パートナー企業様と連携して、あらゆる面で高品質のサービスを提供します。

調達綱領	調達基本方針
<p>伝創社は、お客様の期待にお応えするため、競争力のある調達基盤を構築し、高品質な製品・技術・サービスを最も安く、最も早く、長期安定的に調達いたします。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 伝創社の資材調達は、「公正・公明・公平」を旨とし、協力会社様との相互の信頼関係と協力により成り立ちます。 <ul style="list-style-type: none"> ・公正 ... 定められた方針や手順に従って調達業務を行うこと。 ・公明 ... 恣意的な行動をしないこと。 ・公平 ... 協力会社様に対して機会均等に接すること。 2. 技術力の強化・品質の安定と向上・競争力のある価格などの領域においても、協力会社様との協同関係を重視します。 3. 法令や社会規範を遵守するとともに、社会への貢献のため環境・人権等に配慮した調達を実施します。 4. トラブル時の対応能力を重視します。